

## 「アンドロステンジオン」 検査内容変更のお知らせ

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。  
平素は格別のお引き立てをいただき、厚くお礼申し上げます。

この度、下記項目の検査委託先より、測定試薬の販売中止に伴い2015年1月末日より再委託となる旨の連絡がございました。これに伴い、当該項目の検査内容を下記の通り変更させていただきますので、取り急ぎご案内致します。

誠に勝手ではございますが、事情をご賢察の上、何卒ご了承の程お願い申し上げます。

敬具

### 記

#### ■対象項目/変更内容

頁	項目コード	検査項目名	変更内容	新	旧
40	2192	アンドロステンジオン	検体量 / 保存方法	血清 0.5mL / 凍結	血清 0.4mL / 冷蔵
			検査方法	RIA(硫安塩析法)	RIA(チューブ固相法)
			基準値	別掲参照	別掲参照
			報告桁数	整数3桁以上:整数(全桁有効) 整数2桁:小数1位 整数1桁:小数2位	小数1位、有効3桁
			報告下限値	0.10ng/mL未満	0.1ng/mL未満
			所要日数	9~16日	4~11日
			検査場所	あすか製薬メディカル	LSIメディエンス

#### ■変更期日

- 2015年1月31日(土)受付日分より

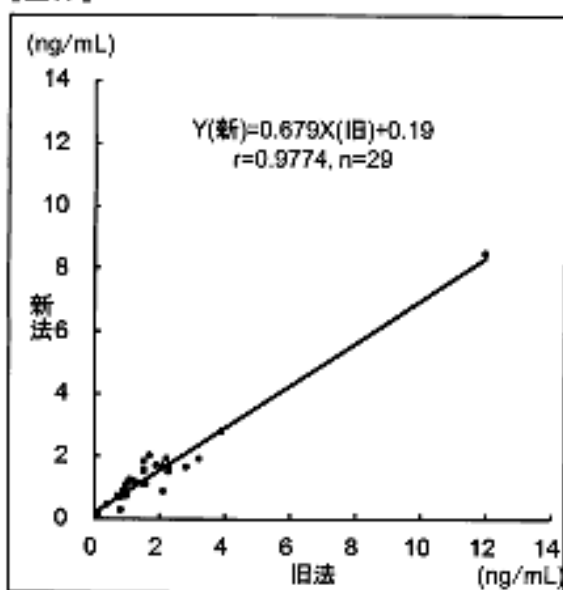
以上

## ■基準値

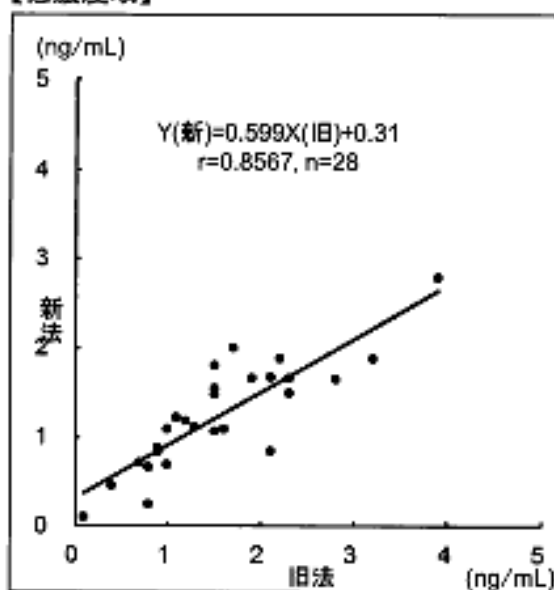
年齢	新 (ng/mL)		旧 (ng/mL)	
	男性	女性	男性	女性
10～19 歳	-	-	-	1.7～2.7
20～29 歳	0.48～1.82	0.64～2.34	1.2～2.5	1.1～3.9
30～39 歳	0.42～1.52	0.57～2.24	1.0～3.2	0.9～3.5
40～49 歳	0.46～1.67	0.28～1.35	1.0～2.9	0.6～2.2
50～59 歳	0.41～1.57	0.25～1.21	1.0～2.5	0.3～2.1
60～ 歳	-	-	0.6～2.7	0.3～2.0

## ■新旧二法の相関

【全体】



【低濃度域】



(LSI 検討データ)

## ■参考文献

吉田孝雄, 他: ホルモンと臨床, **22**(5), 671～676, 1974. (基準値引用先)